

かにクレーン 分解要領書

適用機種:MC405C-3 簡易分解仕様

MAEDA

かにクレーン(MC405C-3)簡易分解仕様 分解重量

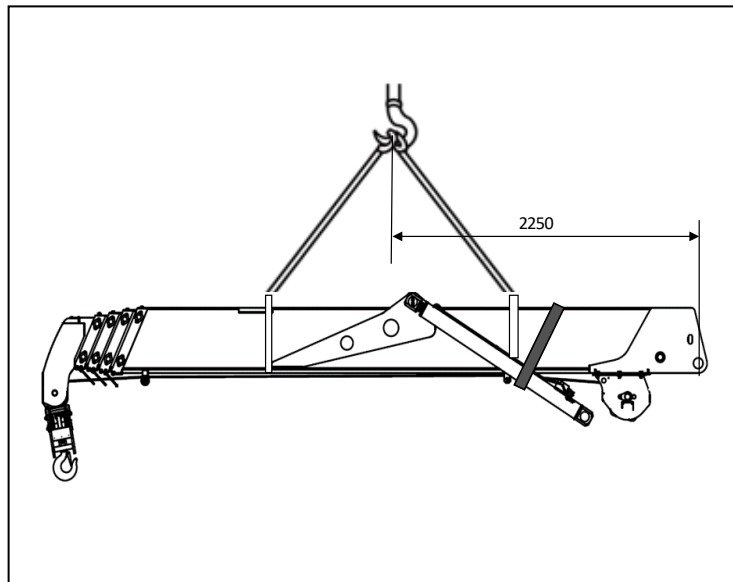
⚠ 警 告

- ・機械の分解・組立を行うときは、必ずクレーンを使用して吊り上げ、保持しながら作業をしてください。
- ・吊り上げに使用するクレーンおよび吊り具(ワイヤロープ、シャックル等)は、機械の質量(重量)に対して十分な強度のあるものを使用してください。

MC405CWM : 5,600kg

I. ブーム(シリンダ・ワイヤ・ウインチ含む) (1,300kg)

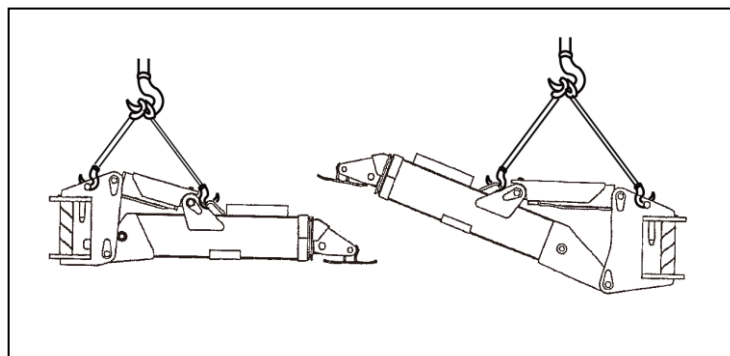
左右デリックシリンダをベルト等でブームに固縛して、ナイロンスリング2本にて吊り上げ。



II. アウトリガ(4本) (1,190kg)

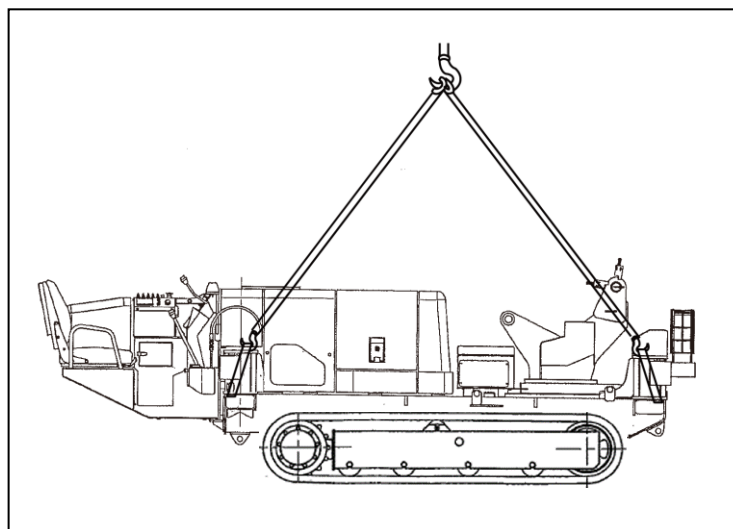
前側 : 290kg×2本

後側 : 305kg×2本



III. フレーム・運転席・油圧関係・ポスト・足回り (3,110kg)

アウトリガ取付部穴を利用して吊り上げ。



かにクレーン(MC405C-3)分解仕様 分解・組立方法

⚠ 注 意

- ・油圧ホースのワンタッチカプラやピン類の接続の前に接続部の汚れを十分にふき取ってから組み立ててください。
- ・組立後は、全てのワンタッチカプラが確実に接続されていることを確認してください。
- ・ワンタッチカプラ以外の油圧配管、油圧ホースおよび継手類は外さないでください。油漏れや油圧回路へのゴミ混入による作動不良の原因になります。
- ・分解後は速やかに全ての組立作業を完了させ、各ユニットを分解したままで長期保管することは避けてください。雨水などの浸入による各部の故障や油圧機器の故障の原因になります。やむを得ず長期保管の必要がある場合は、防水シートで覆うなどの防水処置を確実に施し、外したカプラの保護やピン類などの保管管理、防錆処置を確実に行ってください。

油圧ホースはワンタッチカプラ式になっていますので容易に脱着できます。

参考：『分解所要時間 - 約3時間・人員 - 3名(分割部分を吊るオペレータを含む)』

ただし、天井クレーン等設備が整った工場内での作業』

分解手順

手順Ⅰ ブームを分割《図1》

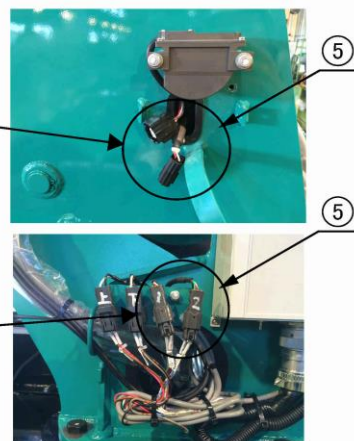
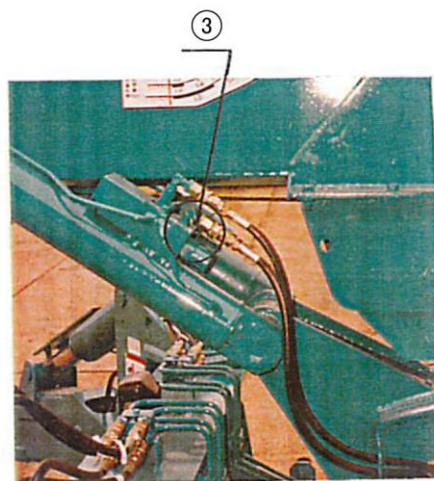
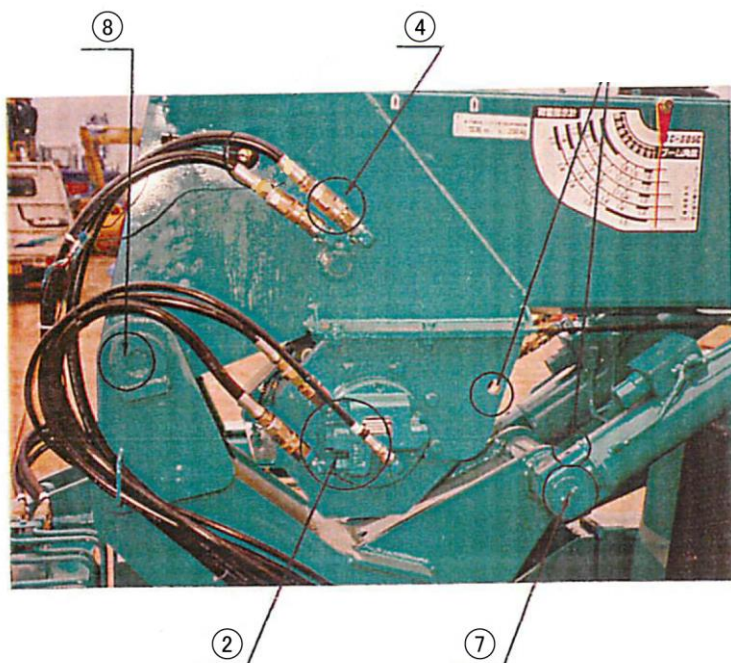
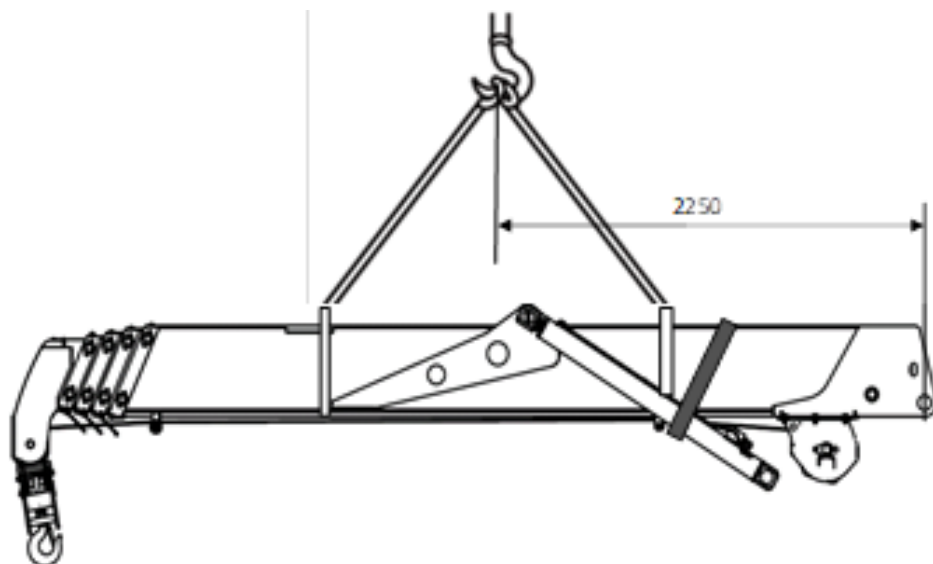
重量 1300kg(シリンダ・ウインチ・ワイヤロープ・フック)

- (1) ブームを格納状態にして、ナイロンスリングを掛けます。
- (2) エンジンを停止し、作動油の圧力抜きをします。
(各操作レバーを2～3回動かせば圧力は抜けます)
- (3) ホースと電気配線ハーネスを外します。
ウインチホース②×3本 (防塵キャップは必ず付けてください)
デリックシリンダホース③×2本 (防塵キャップは必ず付けてください)
伸縮シリンダホース④×2本 (防塵キャップは必ず付けてください)
電気配線ハーネス⑤×2箇所 (カバーを外してから結束バンドとコネクタを外してください)
- (4) デリックスリンダヘッドピンおよびフットピンを抜きます。
ヘッドピン⑦を抜く前に、左右のデリックスリンダが動かないように木端、ラッシングベルト等でブームに固定し落下を防ぎます。
ヘッドピン⑦を抜きます。(抜いたピンは、元のピン穴に入れます)
フットピン⑧を抜きます。(抜いたピンは、元のピン穴に入れます)

補足説明

★推奨吊り具

- ・ナイロンスリング(2本)：ベルト幅50mm×長さ4000mm(破断荷重1.6t以上)



《图 1》

手順Ⅱ アウトリガ(前側×2本・後側×2本)を分割《図2》

合計重量 1190kg(前側:290kg×2本=580kg・後側:305kg×2本=610kg)

油圧ホース①4本(張出し×2本・スライド×2本)をカップラ部分で外し、防塵キャップを付けます。

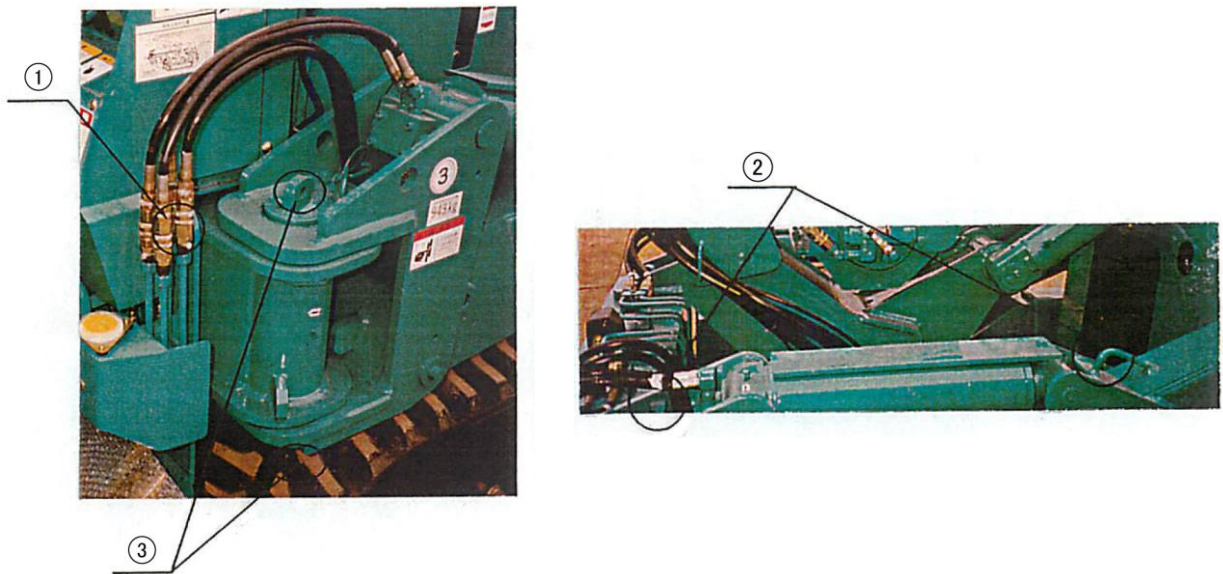
電気配線ハーネスのコネクタを外します。

吊り位置②にワイヤをセットし、ロータリシャフトが真上に抜け易いよう軽く吊ります。

ロータリシャフト③のエンドプレート(ロータリシャフトの下面にある)を外し、シャフトを上には抜きます。

(抜いたシャフトは紛失を防ぐため、アウトリガロータリに戻します)

同様の手順で残りのアウトリガ×3本を外します。



《図2》

手順Ⅲ フレームAss'yの吊り上げ(図3)

重量 3110kg(エンジン・油圧機器・運転席・クレーンフレーム・ポスト・足回り)

- (1) アウトリガロータリ取付け部の穴にナイロンスリングを通し(シャフトは抜く)、さらに吊り具を掛けてワイヤで吊ります。

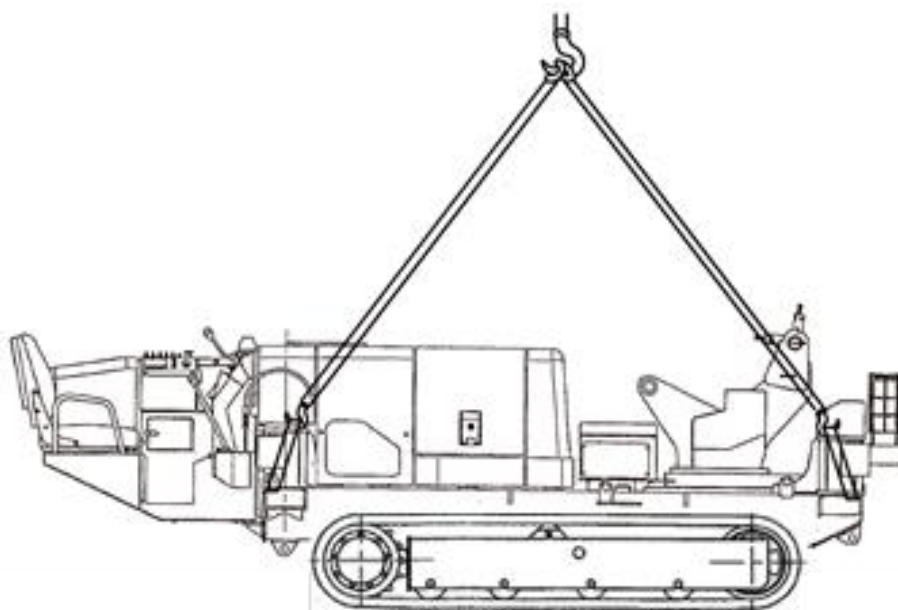
アドバイス

ナイロンスリングと荷枠が干渉する部分には当て物をし、荷枠が破損しないようにしてください。

補足説明

★推奨吊り具

- ・ワイヤロープ(前2本) : JIS13号ロープ相当以上 $\phi 12.5 \times$ 長さ2150mm(破断荷重7.5t以上)
片端アイロック・片端呼び12A形シンプル付き
- ・ワイヤロープ(後2本) : JIS13号ロープ相当以上 $\phi 12.5 \times$ 長さ1650mm(破断荷重7.5t以上)
片端アイロック・片端呼び12A形シンプル付き
- ・シャックル : BCまたはSCの呼び14(破断荷重7.5トン以上)
- ・ナイロンスリング(4本) : ベルト幅50mm以下×長さ1000mm以上(破断荷重7.5t以上)



《図3》

組立手順

組立は、分解手順(Ⅰ～Ⅲ)の逆の順番で行ってください。